児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 令和 5 年 11 月 1 日

事業所名: ひらい園放課後等デイサービス

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。

評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

- v					3	事業所の現状評価				保	護者の方の評価	評価を踏まえた
区	分	チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	改善内容・改善目標
	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペース の十分な確保	3			十分な広さがあり、活動も遊び に応じたスペースは確保してい る。	11					
環境	2	 職員の適切な配置 	3				7	1		3		
·体制整備	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー 化、情報伝達等に配慮した環境など障が いの特性に応じた設備整備	3			建物のバリアフリー化はできている。情報伝達は視覚的に表示する場合もある。	7				そちらに行かないので分からない。コロナで場所を見ることがなかった。	家族に説明時、状況がわかりやすい 伝え方をしていく。よりわかりやすい 全体の様子や活動状況がわかるも のをホームページに載せていく。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	3			日々、清掃と感染対策をし、消毒を実施している。	8			3		
	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)への職員の積極的 な参画	3				/		/	/		
業務改善	2	第三者による外部評価を活用した業務改 善の実施	3			人事構築の研修を通し、自己評価をし、改善策を検討、実施している。	//		/			
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会 の確保	3			今年から園外の研修に参加している。	/		/	/		
適切	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等ディサービス計画の作成	3				11					
な支援の	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	3				11				個々に合った遊びや支援が行わ れていると感じる。	
提供	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団 活動を適宜組み合わせた児童発達支援 又は放課後等デイサービス計画の作成	3				/					

	Λ					事業所の現状評価					護者の方の評価	評価を踏まえた
区	分	チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	改善内容·改善目標
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画に沿った適切な支援の実施	3			支援計画を意識し、記録を取り、 次の支援に繋げている。	11					
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	3									
	6	活動プログラムが固定化しないようなエ 夫の実施	3			利用者の状況により関わり方を 検討している。	10	1				家族、学校からの引継ぎや本人 の状況を見て、関わり方を話し 合っていく。
適切な支援	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	3			個別支援計画に沿って支援して いる。						記録やケア担当者会を通じて必要な支援を個別支援計画に取り 入れていく。
の提供(8	支援開始前における職員間でその日の 支援内容や役割分担についての確認の 徹底	3			毎回、ミーティングを実施し、前 日からの引継ぎ、当日の動きを 確認し、支援を心掛けている。						
続 き)	9	支援終了後における職員間でその日行 われた支援の振り返りと気付いた点など の情報の共有化	3			翌日のミーティングで情報共有 している。						連絡ノートを使用し、忘れがない よう皆で共有していく。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹 底や、支援の検証・改善の継続実施	3			ケア担当者会の資料として利用 している。						
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	3									
関係機関	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい 者による障害児相談支援事業所のサー ビス担当者会議への参画	3									
との連携	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身 障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施			3							

	,,	チェック項目				事業所の現状評価					護者の方の評価	評価を踏まえた 改善内容・改善目標
区	汀		はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わからな	保護者の方のご意見	
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身 障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡 体制の整備			3							
関	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	3			送迎時や担当者会で情報を共 有している。						
係機関との	5	他の障害福祉サービス事業所等への円 滑な移行支援のため、それまでの支援内 容等についての十分な情報提供	3			相談員を通し、担当者会をした り、電話にて対応している。						
連携(続き)	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進			3							
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会の提供			3		1	3	3	4	コロナが5類に移行されたとはいえ、そこまで積極的に交流しなくて良いと考える	今できる園の取り組みを説明 していく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など 地域に開かれた事業の運営	3									
保護者への	1	支援の内容、利用者負担等についての丁 寧な説明	3				11					
の説明責任・	2	児童発達支援計画又は放課後等デイ サービス計画を示しながらの支援内容の 丁寧な説明	3				11					
連携支援	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対するペアレント・トレーニング 等の支援の実施			3		5	4	1	1		

_	,,					事業所の現状評価				保	護者の方の評価	評価を踏まえた 改善内容・改善目標
区	ח'	チェック項目	はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
	4	子どもの発達の状況や課題について、日 頃から保護者との共通理解の徹底	3			送迎時や電話にて話をし、状況 を共有している。	11				送迎の時に色々、教えてくれ てありがたい。	
保護	5	保護者からの子育ての悩み等に対する 相談への適切な対応と必要な助言の実 施			3	記録として残していない。	11					相談があった場合、記録に残 し対応する。ファイルを作成 し、共有できるようにする。
者への説	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の 開催による保護者同士の連携支援			3		1	4	2	4		
明責任・連携	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応 体制整備や、子どもや保護者に周知及び 苦情があった場合の迅速かつ適切な対 応	3			報告書を作成し、報告、対応して いる。	11					
党支援(続き)	8	障がいのある子どもや保護者との意思の 疎通や情報伝達のための配慮	3				11				活動内容や様子等、わかりや すく教えていただけるので助 かるし、安心できる。	
)	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報についての子 どもや保護者への発信	3			ホームページにて定期的にお知らせを更新している。	10	1			活動している写真を見たい。 できれば、もう少し増やしてほ しい。	活動の様子がわかるようお知 らせの内容を考えていく。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	3				10			1		
非常時等	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、 感染症対応マニュアルの策定と、職員や 保護者への周知徹底	3				11					
寺の対応	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避 難、救出その他必要な訓練の実施	3			長期休暇中に災害時の対応方 法を学ぶ活動を行っている。	11					

		チェック項目			3	事業所の現状評価				保証	獲者の方の評価	評価を踏まえた 改善内容・改善目標
区	分		はい	どちらと もいえな い	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらと もいえな い	いいえ	わからない	保護者の方のご意見	
	3	虐待を防止するための職員研修機会の 確保等の適切な対応	3			チェックリストでの振り返りや園 外での研修内容を報告し、スタッ フ間で共有した。	//					
非常時等の対	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における 組織的な決定と、子どもや保護者に事前 に十分に説明・了解を得た上での児童発 達支援計画又は放課後等デイサービス 計画への記載	3				/					
対応(続き)	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	3				$\overline{/}$					
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内 での共有の徹底	3				$\overline{/}$					